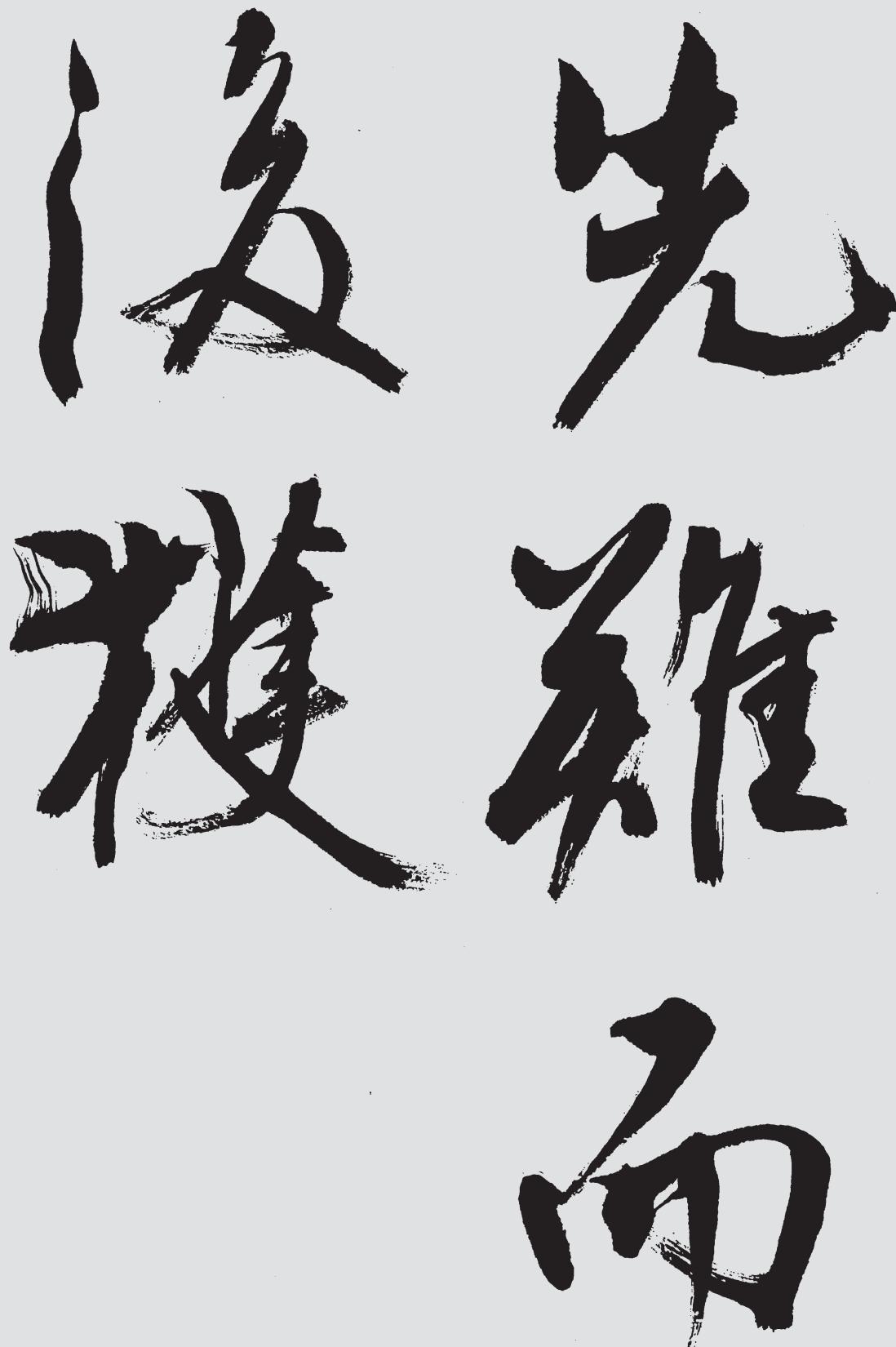


参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

難きを先にし獲るを後にす



高木聖雨先生

参考手本

※これは規定課題ではありません。

難きを先にし獲るを後にす

うえ先

様舞

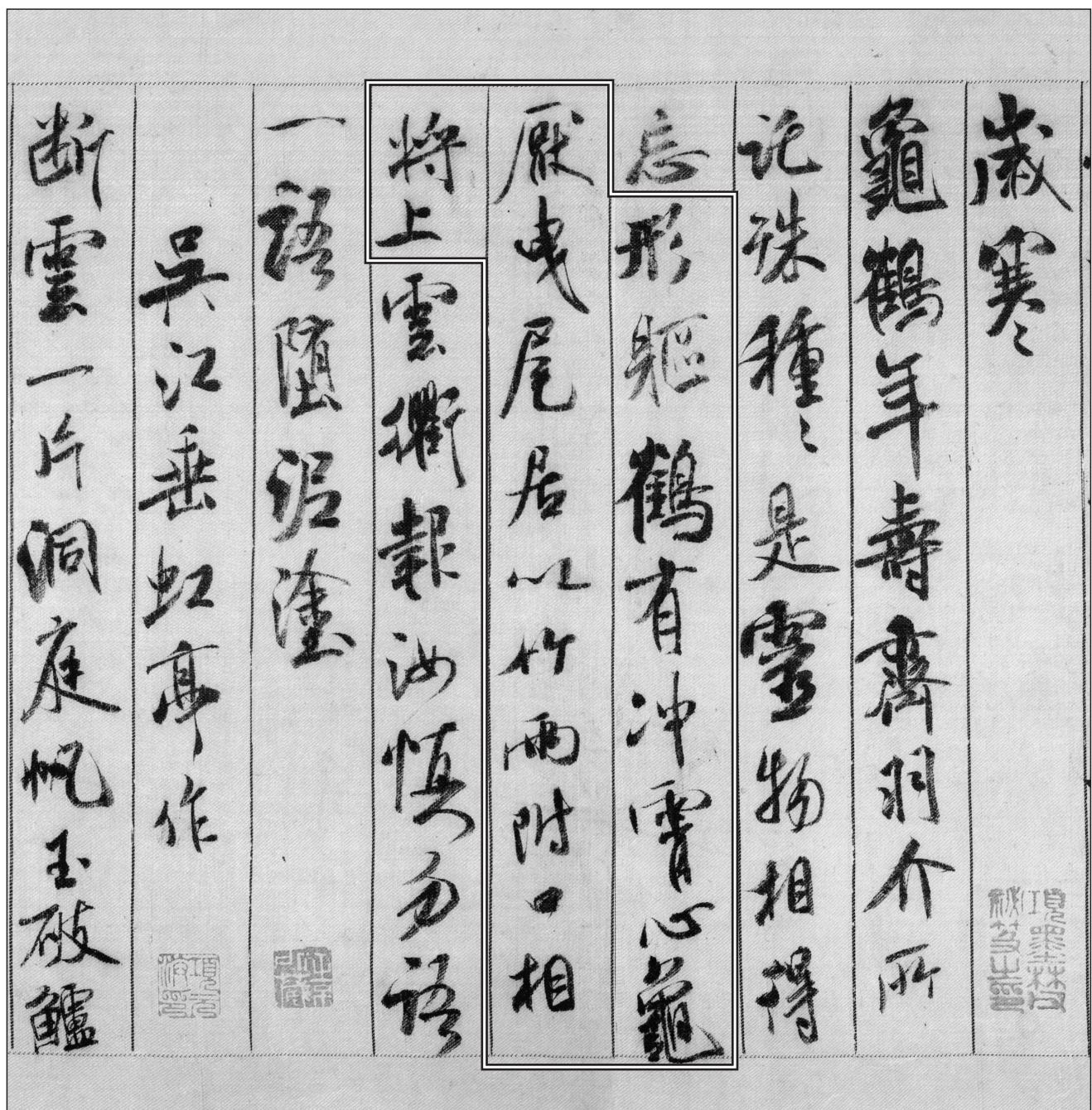
所

高木聖雨先生

条幅規定

A部(準五段以上)
B部(四段～準三段)

卷



東坡居士
蘇軾

蜀素帖

米芾(宋)

(安得保) 岁寒。龜鵠年壽齊。

羽介所託殊。種種是靈物。

相得忘形軀。鶴有冲霄心。

龜厭曳尾居。以竹兩附口。

相將上雲衢。報汝慎勿語。

一語墮泥塗。

吳江垂虹亭作

斷雲一片洞庭帆玉破鱸

安んぞ歲寒を保つを得んや

龜鵠年壽齊しきも

羽介託する所殊なる

種々是れ靈物

相い得んや形軀を忘るるを

鶴には有り冲霄の心

龜は厭う曳尾の居

竹を以て両に口に附し

相い将いて雲衢に上る

汝に報ず慎んで語る勿かれ

一たび語れば泥塗に墮ちん

吳江垂虹亭の作

【今月の課題】

「形軀。鶴有冲霄心。龜厭曳尾居。以竹兩附口。相將上」
(20字)

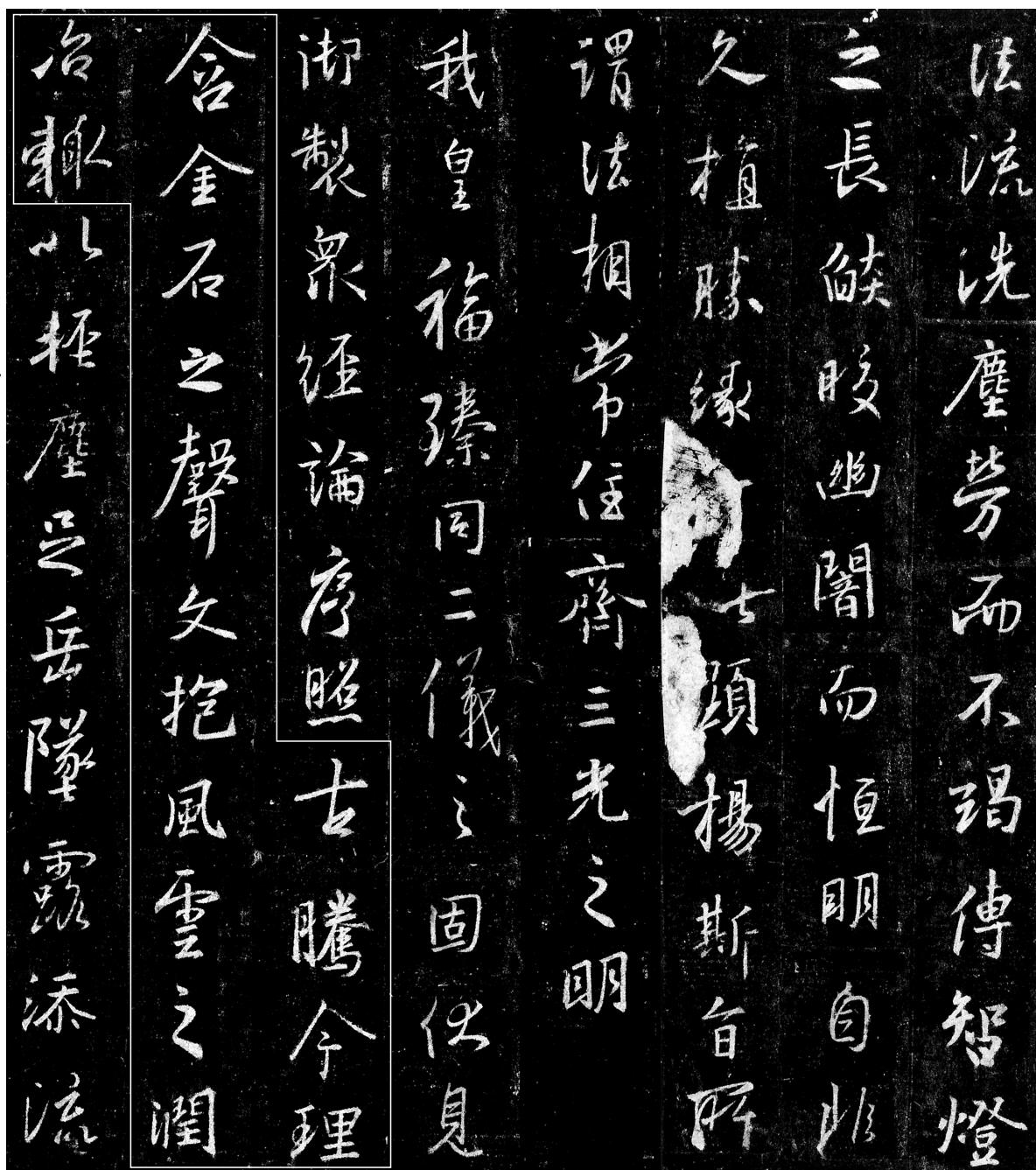
条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(11月10日締切)

条幅規定

C部(二段以下)

『集字聖教序』 王羲之



法流。洗塵勞而不竭。傳智燈之長燄。皎幽闇而恆明。自非久植勝緣。何以顯揚斯旨。所謂法相常住。齊三光之明。我皇福臻。同二儀之固。伏見御製眾經論序。照古騰今。理含金石之聲。文抱風雲之潤。治輒以輕塵足岳。墜露添流。

法流を引き、塵勞を洗いて竭きず、智灯の長燄を伝え、幽闇を皎めて恆に明かなり。久しく勝縁を植えるに非ざるよりは、何を以てか斯の旨を顕揚せん。所謂の法相は常住せば、三光の明に齊しく、我が皇福臻れば、二儀の固に同じきなり。伏して御製衆經論序を見るに、古を照らし今に騰り、理は金石の声を含み、文は風雲の潤を抱けり。治輒ち輕塵を以て岳に足し、墜露もて流に添え、

【今月の課題】

「古騰今。理含金石之聲。文抱風雲之潤。治輒」

(17字)

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(11月10日締切)

半紙規定(一)

曹全碑
(漢·作者不詳)



流甚於置郵

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい
※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書〔一級以下〕楷書

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(11月10日締切)

半紙規定(二)

九成宮醴泉銘（唐·歐陽詢）

則重勞事貴



※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。
※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書〔一級以下〕楷書

則ち労を重ね、事は因循を貴ぶ

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(11月10日締切)

条幅参考手本

小柳琅泉先生

釣艇收緝盡昏鴉接翅稀
月生初學扇雲細不成衣

琅泉

釣艇收緝盡昏鴉接翅稀
月生初學扇雲細不成衣

釣艇緝を收め尽し 昏鴉翅^{つばさ}を接する稀なり 月生じて初めて扇を学び 雲細かにして衣を成さず

下村紫雲先生

獨倚孤松立偶爾復移時 茫々滿天下 與誰共同歸
獨孤松に倚って立ち 偶爾復時を移す 茫々たり満天下 誰れと共にか歸を同じうせん

獨倚孤松立偶爾復移時 茫々滿天下 與誰共同歸

獨孤松に倚って立ち 偶爾復時を移す 茫々たり満天下 誰れと共にか歸を同じうせん

条幅かな

秋の日に光り輝く須の穂これの高屋にのぼりて見れば（良寛）



※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。

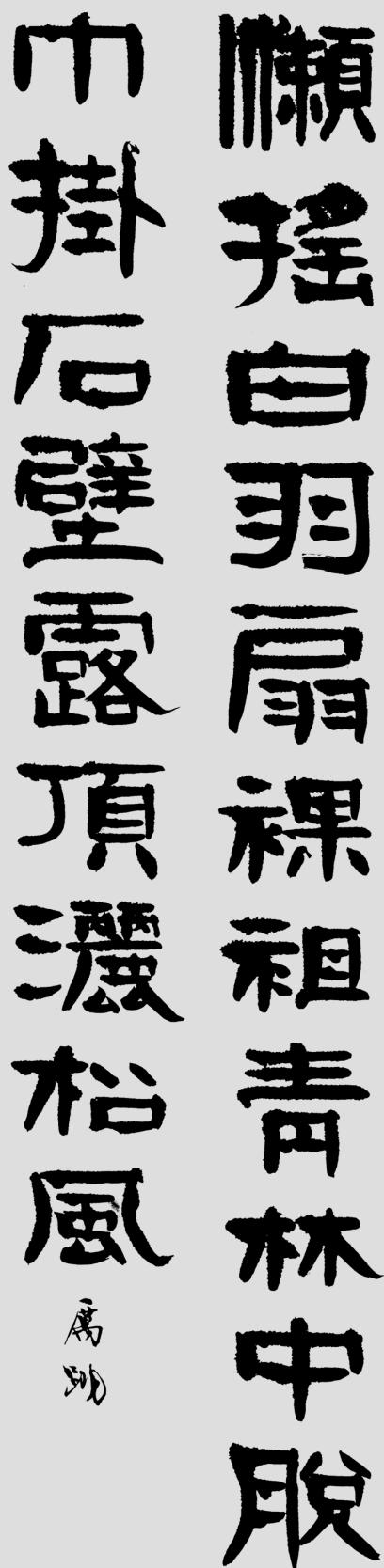
(11月10日締切)

浮 乘 清 郷 先 生

条幅参考本

懶揺白羽扇 裸祖青林中 脱巾掛石壁 露頂灑松風

懶く揺かす白羽の扇 裸祖す青林の中 巾を脱いで石壁に掛け 頂を露わして松風に灑わしむ



板垣厲跳先生

半紙かな（初段以上）

夜もすがら木の葉かたよる音聞けばしのびにかせの風のふなりけり
（熊谷直好）

支部名 段姓号(鉛筆可)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

The image displays a vertical arrangement of five distinct Chinese calligraphy pieces, likely in cursive script (caoshu). Each piece consists of a large, central, fluidly written character, possibly representing 'longevity' (寿), with smaller characters on either side forming a symmetrical composition. The strokes are bold and expressive, varying in thickness and orientation.

浮乘清鄉先生

(11月10日締切)

半紙かな（1級以下）

あらしふく草のなかよりけふの月
羅不能奈利希（三浦権良）

支部名 級 姓 号
(鉛筆可)

*支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
*ちらし文字変換は自由。

ち
あらし
ふく草
のなか
よりけ
ふの月

若月久美子先生

(11月10日締切)

実用文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

〈書風任意〉陶淵明『飲酒』より

支那　あさ　姓　秀

東側の垣根の下に咲いている
菊の花を手折り、ふと見上げ
ると廬山の佇まいは夕方が素
晴らしく鳥達が連れ立つて、

主幹菅野翠濤

(11月10日締切)

字

打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷
打 鼓 熟 柿 累 積 敗 荷

支 部

段級

姓

号

(名前は必ず楷書で書くこと)

※一級以下は草書まで。 初段以上は隸書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

熟 じゅく
累 るい
積 せき
柿 し
赤く熟した柿。
たくさん積み重ねる。

敗 はい
荷 か
枯れた蓮。

(11月10日締切)

硬筆（初段以上）

青 柳 江 雲 先 生

風に乗つてやつてくる金木犀の甘い
香りがすみれにままで見えるのは
はまくまだ過ぎ、通ったが、まあ、
青い空はどうやら狭き、見上げ
ると吸い込まれそつになる。

支教名

系

姓

…甘い…する頃に…遠くまで透き通った空…続き、見上げると…。

(11月10日締切)

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

家事とは、衣・食・住・教育・経済・生きるための土台を含んでいる。

本院定型用紙・たて半分に書く

若月久美子先生

硬筆（1級～3級）

支部名

級

姓

号

家事とは、衣・食・住・教育・経済・生きるための土台を含んでいろ。

若月久美子先生

(11月10日締切)

中2用

支部名
段級
名
前

旅
行
の
安
全

中3用

支部名
段級
名
前

の
星
用
夜
銀

大 越 三 宗 先 生

小6用

支部名
段級
名
前

く
虫
鳴
夜

中1用

支部名
段級
名
前

の
星
空
一
面

渡 邊 南 嶋 先 生

(11月10日締切)

小4用

人形くさき

前名

段級
支部名

小5用

文化の文

前名

段級
支部名

大越三宗先生

小2用

才ゆか水

前名

段級
支部名

小3用

山すす木

前名

段級
支部名

鈴木翡翠先生

(11月10日締切)

中 1

高原の清らかな空気を
胸いつぱい吸つた。

中 2

鳥が一羽飛んでいた。
真つ赤な夕焼け空に、

中 3

桜前線は北上し、紅葉
前線は南下して行く。

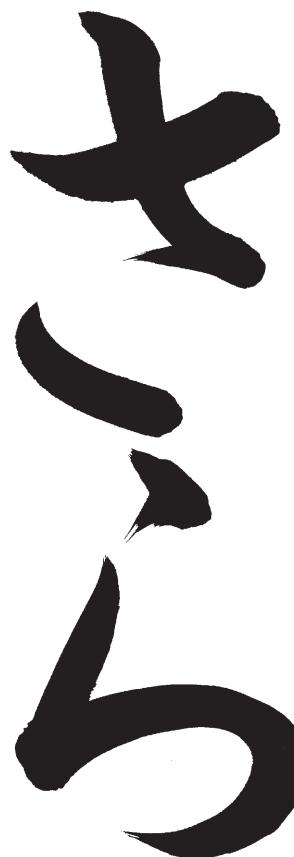
小1・幼年用

支部名

段級

名

前



鈴木翡翠先生

中1～中3

青柳江

雲先生

小1・幼年

小 2

あきの空は、くもが一
つもなくすんでいる。

小 3

草むらで、虫のなき声
が聞こえてくる。

小 4

山は赤や黄の葉で、
しくいろどられた。

小 5

朝の湖は太陽に照らされ
てかがやいている。

小 6

夕焼けに、空も海も真
赤にそまつて美しい。

小1～小3

齊藤翡翠

流先生

小4～小6

鈴木蕙

翠先生

(11月10日締切)

小学部小筆課題

支部名

段級

名前

庭にさく
白ぎくの花

主幹 菅野翠濤

中学部かな課題

支部名

段級

名前

うすあか
どくともや

雨の月

船久保棠苑先生

半紙半分に書いて下さい (11月10日締切) 半紙半分に書いて下さい

漢字筆順表 (教育漢字)

【斗】
斗
(4画)
斗
斗
斗
斗

◇と

【電】
電
(13画)
電
電
電
電

【殿】
殿
(13画)
殿
殿
殿
殿

【伝】
伝
(6画)
伝
伝
伝
伝

【田】
田
(5画)
田
田
田
田

【転】
転
(11画)
転
転
転
転

【添】
添
(11画)
添
添
添
添

【展】
展
(10画)
展
展
展
展

【点】
点
(9画)
点
点
点
点

【店】
店
(8画)
店
店
店
店

【典】
典
(8画)
典
典
典
典

【天】
天
(4画)
天
天
天
天

【撤】
撤
(15画)
撤
撤
撤
撤

◇て

【冬】
冬
(5画)
冬
冬
冬
冬

【刀】
刀
(2画)
刀
刀
刀
刀

【怒】
怒
(9画)
怒
怒
怒
怒

【度】
度
(9画)
度
度
度
度

【努】
努
(7画)
努
努
努
努

【奴】
奴
(5画)
奴
奴
奴
奴

【土】
土
(3画)
土
土
土
土

【塗】
塗
(13画)
塗
塗
塗
塗

【渡】
渡
(12画)
渡
渡
渡
渡

【都】
都
(11画)
都
都
都
都

【途】
途
(10画)
途
途
途
途

【徒】
徒
(10画)
徒
徒
徒
徒

【杜】
杜
(7画)
杜
杜
杜
杜

【吐】
吐
(6画)
吐
吐
吐
吐

一 才 才 才 挑 挑 挑 撤 撤

一 ロ ロ ロ 叶 叶 叶 叶 叶

参 考 手 本

*これは規定課題ではありません。

しゅう
せい
じゅかん
み
秋聲樹間に満つ

樹
秋
間
聲
満

成瀬映山先生